

健康宣言

青森県は短命県返上に向けて、ライフイノベーション戦略、長寿健康社会10年後をデザイン、などのスローガンを掲げ、様々な取組みをしています。

また県内の自治体、各関係団体、企業などが「健康」への取組みを盛んに行っています。

弘前大学が2013年、COI(センターオブイノベーション)拠点に採択されました。

当社は、このCOIプロジェクトメンバーとなり、岩木健康増進プロジェクトの長年積み上げて来たビッグデータに基づき疾患予防の研究に、日々取り組んでいます。

そのような状況の中、弘前大学主導の、健康リーダー養成講座に参加しながら、従業員の健康を重要な経営資源の一つと位置付け、健康増進による組織活力および生産性の向上を図るとともに、地域社会の健康増進への積極的な取組みにより、青森県の短命県返上に貢献することを目的に、健康宣言を行います。

スローガン

社内、家庭内、地域社会の健康意識向上 メタボ社員救出作戦!

生活習慣病の予防、 健康意識の向上、 メンタルヘルスケアの推進

- 1 健康診断の精密検査受診率の向上
- 2 すこやか力推進センターの指導による健康づくりの推進
- 3 喫煙率の減少
(家庭内での受動喫煙撲滅)
- 4 健康リーダーによる社内定期講習で、ヘルスリテラシーの高い社員養成
- 5 社内ストレスチェックの実施

健康長寿十則

- 一、肉を少なく野菜を多く
- 一、塩を少なく酢を多く
- 一、あまとう甘糖を少なく果実を多く
- 一、食物を少なくか噛むことを多く
- 一、ほんのう煩悩を少なく眠りを多く
- 一、怒りを少なく笑いを多く
- 一、衣を少なく入浴を多く
- 一、欲を少なくほど施こしを多く
- 一、言葉を少なく行いを多く
- 一、車を少なく歩みを多く